

尼崎市 総合治水対策の主な取り組み(令和元年度)



『ながす』

～雨水を河川や下水道で
流すための対策～

河川対策

【河床掘削、護岸整備】 尼崎市富松町3丁目地先～尼崎市塚口町6丁目地先 流量111m³/分増
<工事前> <工事完了>



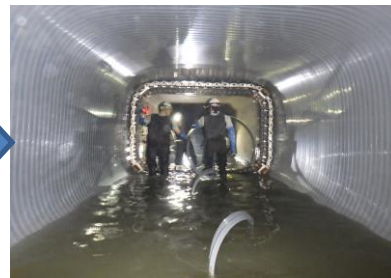
下水道対策

【下水管きよの改築更新】 開明町付近の下水管

<施工前>



<施工中>



<施工後>



老朽化した下水管を改築更新することにより、現状の雨水排水能力を維持することができます。

【ポンプの増強・雨水ポンプの整備】 大庄中継ポンプ場 ポンプ能力50m³/分増

<施工前>



<施工中>



<施工後>



雨水ポンプの改築更新に合わせて、河川へ放流する能力を増強しています。

『ためる』

～雨水が川や下水道へ
一気に流れ出さないための対策

【雨水貯留タンク】
中央北生涯学習プラザ



【オリフィス枡】
武庫之荘8丁目緑地



枡内の排水管の口径を小さくして、一時的に雨水をためることにより下水へ一気に雨水が排水しないようにしています。

【透水性舗装】
中央北生涯学習プラザ 舗装面積 708m²



アスファルトとアスファルトの隙間を大きく舗装することで一般的なアスファルト舗装より雨水を地中に浸透させて、河川や下水に流れこむ水量を減らします。

『そなえる』

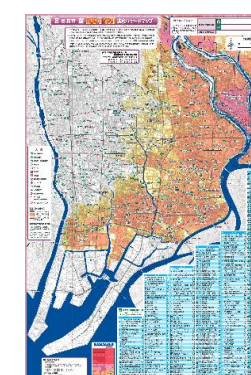
～大雨による被害を
小さくするための対策

防災情報

【避難場所看板】



【ハザードマップ】



防災訓練等

【水防工法訓練】



【出前講座】

